




司会 & 発表	島 周平	(公財)日本測量調査技術協会 空中計測・マッピング部会長
		[テーマ] 平成29年度i-Construction(測量)の改訂に関して
		[発表概要] 平成28年度におけるi-Constructionの課題と平成29年度の改訂内容に関し、測量手法選定表の注意点、従来積算と異なる点等について
		[自己紹介] 海洋調査で水深測量・地層探査・海象・水質などの分野で海洋機器に接してきた。航空レーザ計測を2000年より始め、(公財)日本測量調査技術協会を通じて航空レーザ、MMS、i-Constructionのマニュアル作成を行い、空中計測・マッピング部会長を担当している。

1	村木広和	国際航業(株)
		[テーマ] UAVに搭載されたデジタルカメラを用いた公共測量の可能性
		[発表概要] i-Construction対応からさらに公共測量にUAVを用いたデジタル写真測量へと利用が進んできている。これら公共測量にSfMソフトを利用する上で考えるべき事はなにか？注意すべき点は何か？、SfMソフト側から見た、撮影方法、基準点設置方法、撮影対象の大きさ、撮影対象のパターン、カメラの選定、カメラキャリブレーション等の観点で整理し考察したいと思います。
		[自己紹介] 1963年兵庫県龍野市生まれ。1982年から2006年7月までアジア航測株式会社、2006年8月から2014年12月まで株式会社イメージワン、2015年1月から国際航業株式会社(現在に至る)、1997年から1998年まで、大阪府立工業高等専門学校 非常勤講師。2005年から2006年間 早稲田大学理工学部 非常勤講師。2011年から2015年 中央大学理工学部 兼任勤講師(現在に至る)。2005年3月「デジタル測量への知識情報処理技術の適用に関する研究」にて関西大学博士(情報学)の学位授与。日本写真測量学会、日本測量協会に所属。

1	小林恵美里	株式会社コイシ 工事測量部
		[テーマ] 女性が活躍できるi-Construction～その図面 私たちがチェックします～
		[発表概要] 国土交通省により、i-Construction が提唱されたことで、3次元計測・3次元設計モデル作成が不可欠となった。弊社では、3次元設計モデルの作成・図面チェックは、女性技術者にて行っている。3次元設計モデルの利活用方法と土木業界における女性の働き方と強み、各拠点との業務連携をするために活用している、Web会議を用いた中継と併せてご紹介いたします。
		[自己紹介] 2011年夏に誕生した、コイシの女性技術者チーム。土木工事測量、土木支援商品の開発・販売を行う会社で奮闘中。勤務スタイルは、フレックスタイムに在宅、子連れ出社など様々。長期休みには、社内では子ども達の元気な声が響く。積極的に現場も訪問。クリスマスやバレンタインには、ダム現場で働く全ての方々に感謝の気持ちを込め、手作りのお菓子をお渡しする等、女性ならではの企画も行う。目標は、女性だけのプロジェクトを立ち上げ、女性だけで売上を上げていくこと。土木業界にこいし小町が新しい風を吹き込みます!

3	藤島 崇	<p>(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第3部 次長</p>
		<p>[テーマ] i-ConstructionにおけるICT活用工事の概要と今後の展開</p>
		<p>[発表概要] 平成28年度からICT活用工事(土工)が開始され、1000件以上の実施予定となることが発表されている。また、ICT活用工事(土工)で活用するUAV写真測量、地上型レーザスキャナなどの面的計測技術について、導入時のルールが管理要領として策定された。従来の施工管理からの変更点と新たな技術を使うために策定されたルールの概要を説明する。さらに、平成28年度の結果を踏まえたルールの改訂や平成29年度以降に実施されるICT活用工事の今後の展開について紹介する。</p>
		<p>[自己紹介] 情報化施工の取り組み開始時より、国土交通省の各種プロジェクトを担当。情報化施工推進戦略の策定、ICT活用工事に関連する出来形管理要領などの新基準類の策定も業務として実務レベルを担当。H28年度から開始されているICT活用工事の普及支援とフォローアップ業務などを担当している。</p>
4	鈴木 淳	<p>株式会社建設システム 営業部 主事</p>
		<p>[テーマ] 「建設システム i-Construction Solutionのご紹介」</p>
		<p>[発表概要] i-Constructionに必要な3次元設計データ作成から点群処理、現場での実地検査等で活用するソリューションをご紹介します。 ご紹介ソリューション「Site-Scope」「SiTECH3D」「快測ナビ」</p>
		<p>[自己紹介] 情報化施工やi-Constructionの設計データ作成や現場でのサポート業務を担当。また、i-Constructionを含む建設業の取組に関する情報発信のため、年間約100回以上のセミナー講師を担当。</p>